

# NEWSLETTER

No.73

21 May 2019

・教員の研究室と電話番号・メールアドレス	1
・2019年度教員在室時間表	2
・活躍する卒業生(9)	3

## 【教員の研究室と電話番号・メールアドレス】

※地理・環境専攻(コース)専任教員は全員世田谷キャンパス(世田谷・梅ヶ丘校舎)にいます

	研究室の場所	研究室電話番号	電子メールアドレス
長谷川	世田谷校舎 10号館 2F1003 研究室	03-5481-5247	hasegawa@kokushikan.ac.jp
岡 島	世田谷校舎 10号館 2F1002 研究室	03-5481-3245	okajima@kokushikan.ac.jp
佐々木	世田谷校舎 10号館 2F1004 研究室	03-5481-3246	akihikos@kokushikan.ac.jp
内 田	世田谷校舎 10号館 4F1025 研究室	03-5481-5291	uchida@kokushikan.ac.jp
磯 谷	梅ヶ丘校舎 34号館 8F 824 研究室	03-5451-8154	isogai@kokushikan.ac.jp
加 藤	梅ヶ丘校舎 34号館 9F 904 研究室	03-5451-8164	k2kato@kokushikan.ac.jp

※教員が大学に在学予定の時間等は、次ページの教員在室時間表を参照してください。オフィスアワーは、基本的に先生が研究室にて、学生の質問等に答える時間です。

※オフィスアワー以外の面会・相談なども在室中に短い時間で済む用事であれば、大抵の先生は急用がない限りは応えてくれます。ただし、基本的には相談や面接等は、事前にアポイントメント (Appointment ; アポ) をとってからするようにしてください。オフィスアワーであっても、出張等で不在の場合や、他の相談者などがいるため時間が割けない場合もありますので、事前にアポを取る方がお互いに好都合です。大学生としての自覚をもった行動を心掛けましょう。

※したがって、教員の自宅、特に非常勤講師の先生宅への電話は、先生からの指示がない限りは控えてください。

※メールを活用しましょう。多くの先生が電話よりもメールでのアポの方が好都合です。ただし、教員のメールアドレスは携帯電話のものではありませんので、すぐ返信がくるとは限りません。余裕をもった連絡を心掛けてください。アポの際には、メールの標題に、学籍番号・氏名を明記してください。先生によっては、標題に番号・名前がないとメールを消してしまう場合があります(迷惑メール・ウィルスメール対策のため)。用件が必ずしも標題になくても大丈夫です。「こんにちは」といった標題のメールは即刻消される場合があるので注意してください。

## 【2019年度 教員在室時間表】

凡 例：

===== 講義中      \_\_\_\_\_ オフィスアワー      ----- 在室の場合が多い

※春のみ：春期のみ講義。      ※秋のみ：秋期のみ講義。

※金曜日は文学部関係の会議が集中する日です。会議のある先生は大学にいますが、ほとんど会えない場合もありますので、注意してください。第3または第4金曜日には**教室会議**（12：00～）・**教授会**（13：30～）があり、教員全員が会議に出るので、その日の午後はほぼ会うことができません。教授会の日程は年間予定表を参照してください。

曜日	時限	1	2	昼休み	3	4	5	6
	時間	9:00-10:30	10:45-12:15		12:55-14:25	14:40-16:10	16:25-17:55	18:10～19:40
月	長谷川	.....	.....		秋のみ	.....		
	岡島		=====			=====		
	磯谷		.....		秋のみ	.....		
	加藤	春のみ	=====					
	佐々木		.....					.....
火	長谷川	.....				会議		
	内田		=====			秋のみ	春のみ	
	岡島		.....				春のみ	
	磯谷		町田校舎			.....		
	加藤		=====			秋のみ	春のみ	.....
	佐々木	.....				=====		.....
水	長谷川					会議		
	岡島		=====				.....	
	磯谷		=====					
	加藤		.....					.....
	佐々木	.....			春のみ	秋のみ		.....
木	長谷川		=====			=====		
	内田	春のみ	=====			秋のみ		
	磯谷		=====			=====		
	加藤		.....					.....
	佐々木		.....			=====		.....
金	長谷川	.....						.....
	内田		.....					
	岡島		.....					.....
	磯谷		.....					.....
	加藤		.....					.....
	佐々木	.....						.....
土	内田		=====	.....				

※ 加藤先生のオフィスアワーは火曜の4限（春期）または5限（秋期）です。

## 【活躍する卒業生(9)】

シリーズ「活躍する卒業生」の第9回目です。今回は、2008年度に地理・環境専攻を卒業し、2011年度に大学院修士課程を修了された池田雄斗さんです。池田さんは、本学大学院修了後、私立高校の教員として活躍されています。お忙しい仕事の合間に、原稿を作成していただくことができました。

--\*-\*-\*--\*-\*-\*--\*-\*-\*--\*-\*-\*--\*-\*-\*--\*-\*-\*--\*-\*-\*--\*-\*-\*--\*-\*-\*--\*-\*-\*--\*-\*-\*--\*-\*-\*--

### 私立高校教員の仕事を紹介します

池田雄斗 (2008年度卒・2011年度修了。現所属：学校法人船橋学園 東葉高等学校)

私は2009年3月に地理・環境専攻(内田ゼミ)を卒業し、大学院生活などを経て、千葉県船橋市にある東葉高等学校で地歴公民科の教員として働いています。地理・環境専攻(コース)に在籍している学生さんの中にも高校教師を志望している人がいるかもしれませんが、私の仕事について少しばかりお話しさせていただきます。



入学式にて生徒名を呼ぶ筆者

#### 【教科指導について】

高校で任されている専門科目は地理です。本校において地理は選択科目の1つに設定されているため、全生徒が受講するわけではありません。しかし、選択者は当然地理に強い興味を持っている(期待している?)子が多いので、私は今でも緊張しながら授業に臨んでいます。受験指導だけではなく、直近のニュースやテレビ番組(未来世紀ジパングや地球ドラマチックなどが多いです)を使用しながら、「物事を地理学的に考察する習慣」の大切さを伝えているつもりです。まさに地理・環境専攻で学んだ「地理学的な見方・考え方」がそれに該当します。

また、高校では日本史、世界史、倫理なども教えてきました。専門以外の科目を教えることもありますので、教師歴7年目でいまだに猛勉強の毎日です。というよりも、きっとこの生活が一生続くのだと思います。読書量も圧倒的に増えましたし、地理や歴史の自主学習をする時間も増えました。YouTubeで視聴する動画も仕事に関連するものばかりです(笑)。学生さんへのアドバイスとしては、まずはたくさん勉強してください。学生時代は学ぶことに専念できる恵まれた期間です。社会人は仕事をしつつ学ばなくてはなりません。あとは就職を有利に進めるために、教員志望の方は公民の教員免許も取得してください。学校側はより多様性のある人材を求めています。

#### 【担任指導について】

もう1つ重要な仕事が担任業務です。1年間にわたり、学級運営および生徒一人ひとりをマネジメントする仕事です。思いつくかぎり列举してみますね。出欠管理、進路指導、生活指導、生徒面談、保護者対応、学級通信(昨年は32号発行しました)、提出物管理、清掃活動、総合的な学習の時間・LHRの指導、文化祭など行事のサポートなど。最も大変なのは生徒の人間関係を円滑にすること。話題になった『嫌われる勇氣』には、「すべての悩みは人間関係の悩み」と書かれていますが、強く同意です。それくらい高校生は人間関係に敏感なのです。

内容は多岐にわたりますが、高校生活のサポートという点で共通しています。大事にしていることは「誠実」という言葉です。教師だからという身勝手な理由で上から目線にならず、生徒にたいして常に誠実であることを信条としています。お互いに言いたいことを言い合い、そしてお互いに助け合えるフェアな関係の構築こそが成功の秘訣です。そんな取り組みを評価してもらったかは不明ですが、現在は東葉高校にはじめて設置された特進クラスの担任を任されています。

#### 【入試広報業務について】

学校で働くにあたり、最も予想していなかった業務が入試広報業務です。広報とは簡単にいうと営業。中学校や学習塾を巡って高校のPRをし、受験生を増やす仕事です。また、千葉県では暮張メッセでよく開催されるのですが、高校受験のイベントにブースを出展して東葉高校の魅力を紹介したりします。国士舘大学でもオープンキャンパスで受験生を歓迎したりすると思いますが、その高校バージョンを企画運営する感じでしょうか。

このような仕事をするために高校教師を志望したわけではないので最初は戸惑いました。しかし、やってみると楽しく奥深い業務で、今ではかなり気に入っています。私立高校は民間企業と同じで、経営が成り立たないと破綻してしまいます。ゆえに、広報の仕事はとても重要です。私は担当している地区の受験生を3年間で倍増することに成功し、その頑張りが認められて、入試広報部の副部長に任命されています。

もう1つは入試の仕事です。東葉高校は約1300名の受験生がありますが、その受験をミスなく乗り切らなければなりません。私は面接試験の責任者を任せられ、面接官の任命から当日の時間管理、可否に関わる資料作成などに従事しました。ミスがないのが当たり前環境ですから、本当にこの期間は心臓のドキドキが止みません。

ということで、高校教師にもさまざまな業務がある、その一端を紹介させていただきました。

【高校教師の魅力】

高校教師の仕事に就いて感じた魅力をいくつか紹介して、終わりにしようと思います。

まず、仕事のパートナーが高校生というとてもエネルギッシュな年代代ということ。おかげで世間の流行に乗り遅れることはまずありません。流行の歌やダンス、お笑い芸人はもちろん、生徒と一緒に写真を撮るとSNOWのアプリのせいで耳やひげがよく生えた時期がありました(笑)。

また、私立高校の特徴として、教師の異動が少なく、生徒が卒業後も遊びに来てくれる回数が多いです。ですので、一緒に思い出を作った高校生たちが卒業後にどのような道に進み、どのような挑戦をしているかを知ることができます。そして、実際に私もそういったケースに恵まれましたが、東葉高校の生徒が国士舘大学の地理・環境専攻(コース)に入学するなんてこともあります。お世話になった地理・環境専攻(コース)に自分が仕事をしている高校から入学生を送り出す気持ちはなんと感慨深いものがありました。おかげで私も大学との繋がりを感ずることができています。

以上で、私の仕事紹介を終わります。地理・環境専攻(コース)の学生さんで、もし千葉県で高校教師をする方がいましたら、きっといつの日かお会いするのだらうと思います。その時は何卒宜しくお願い申し上げます。

2019年度 2年特進クラス学級通信

# 夢の9組

担任のほやき ☆ 今回の時間割です ☆

吹めまして、今年度特進クラスへ担任として1/1地回と申します。正直私は特進クラスに残れると思いませんでした。グワとして上手にクラス運営は出来たか、不安です。誰か暇な先生に担任は地回いーろしと毎日追状と送ってくださる方が、本当に助かります。踏々とこの命が尽きるまで一生懸命、あなただけに向かい合っています。もういよいよ、学販の主任は生徒です。毎日、入試まで競争で頑張ります。頑張ります。

今回の時間割は昨年度よりも少々複雑。9組はクラス内で文系・理系が分かれているため、総授業のうちの約半分は分割です。そこで時間割表も、文理が分かれる場合は上段..文系 / 下段..理系で表示しておきました。お間違えございませんように！

第2-2号  
2019.4.6  
和歌山県和歌山市

私は失敗と受け入れることばかり。しかし、挑戦し続けることは、夢を叶えることだ。受け入れることと挑戦すること、どちらも必要だ。

2年9組授業時間割

日	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	現代文	現代文	現代文	現代文	現代文
2	英語	英語	英語	英語	英語
3	数学	数学	数学	数学	数学
4	理科	理科	理科	理科	理科
5	体育	体育	体育	体育	体育
6	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽
7	LHR	LHR	LHR	LHR	LHR

勉強の強さ、弱さを決めるのは、勉強の量と質。勉強の量が多いと、勉強の質も高くなる。勉強の質が高いと、勉強の量も少なくなる。勉強の量と質、どちらも大切だ。

筆者が作成した学級通信